

幾田桃子

# かいぜんび

美で社会を変革する

The Art of Social Education

令和7年度春季特別展

大阪大谷大学宗教文化研究センター創設記念



大阪大谷大学博物館

〒584-8540 大阪府富田林市錦織北3-11-1 TEL 0721-24-1039  
近鉄長野線「滝谷不動」駅 下車徒歩8分  
<https://www.osaka-ohitani.ac.jp>



2025.4.2.水 - 6.22.日

休館日 日曜日・祝日、5月2日-5月6日、5月28日 ※ただし、4月29日、5月25日、6月22日は開館

開館時間 10:00 - 16:00 入館料 無料

博物館講座 幾田桃子「改善美」4月12日 土曜日 14:00 - 大阪大谷大学 カトリアホール ※申し込み不要

共催 龍谷大学ジェンダーと宗教研究センター | 後援 真宗大谷派、公益財団法人 全日本仏教会

photo Mote Sinabel Aoki

# かいぜんび

幾田桃子はファッションやアートなど「美」を活用して、人権や平和、環境問題など、さまざまな社会課題を提起してきた。デザインの中に「改善」すべきメッセージを埋め込み、新たな視点から課題解決の方法を創出してきた。仏教思想にインスピレーションを受けてデザインされた「ジェンダー平等ドレス」に象徴されるように、その教えをジェンダー平等や平和へのメッセージにつなげて作品化する活動も行っている。そこには多様な価値観を包摂し、分断なき未来への願いが込められている。持続可能な世界のために、私たちの足元にある課題を学び、体感できる展示としたい。



ジェンダー平等ドレス (西本願寺 鴻の間) photo Yutaka Chijimatsu



Anti Racism Ring (人種差別反対)



りぼんドレス photo Osamu Yokonami



りぼん号 photo Mote Sinabel Aoki



## 幾田桃子

株式会社サヴァン代表取締役CEO、デザイナー、社会活動家

1976年埼玉県生まれ。南カリフォルニア大学国際関係学部卒業。

大学在学中にファッション産業による環境汚染に着目し、2001年米国で起業。

以降、環境問題や性教育等の社会問題をファッションやアートなどを活用し、改善を促す活動を国内外問わず行う。2021年には、トヨタ自動車をはじめ様々な企業と協同で「命の大切さ」を伝える「りぼんプロジェクト」を始動。

2022年には、世界最古のファッション誌『ハーパーズ・バザー (Harper's BAZAAR)』において「未来を創造する7人の才能」の一人に選ばれた。